

経営上の問題点 【複数回答】

	1 位	2 位	3 位
製造業	原材料高 58.1%	売上の停滞・減少 45.2%	利幅の縮小 32.3%
卸売業	売上の停滞・減少 40.9%	利幅の縮小 36.4%	人件費の増加 31.8%
小売業	売上の停滞・減少 58.5%	商圏人口の減少 36.6%	人手不足 24.4%
建設業	材料価格の上昇 71.4%	人手不足 60.0%	売上の停滞・減少 57.1%
サービス業	材料価格の上昇 46.2%	売上の停滞・減少 42.3%	人手不足 32.7%

経営施策 【複数回答】

	1 位	2 位	3 位
製造業	経費を節減する 64.5%	販路を広げる 48.4%	人材を確保する 38.7%
卸売業	販路を広げる 63.6%	情報力を強化する 50.0%	経費を節減する 40.9%
小売業	経費を節減する 61.0%	品揃えを改善する 43.9%	売れ筋商品を取扱う 22.0%
建設業	人材を確保する 62.9%	経費を節減する 54.3%	販路を広げる 40.0%
サービス業	経費を節減する 50.0%	販路を広げる 36.5%	人材を確保する 34.6%

【調査要領】

1. 調査地域 北見地方1市4町（北見市、置戸町、訓子府町、美幌町、津別町）
2. 調査時点 2024年 3月
2024年 1月～ 3月期の実績および見込み
2024年 4月～ 6月期の見通し
3. 調査対象企業 当金庫お取引先181社（任意抽出）
回答企業数 181社
回答率 100%
4. 調査方法 調査表による訪問聞き取り調査
調査表は信金中央金庫が実施する「全国中小企業景気動向調査」と同一のものを使用
5. 業種別回答企業数

製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	合 計
31	22	41	35	52	181

6. 分析方法
各質問項目を100分比に換算し、パーセント（%）数値による分析を行いました。また、好転か悪化の傾向をみる方法として、「増加割合－減少割合＝判断指数（DI値）」で分析を行いました。